

同窓会報

2024.7.10



高啼館フェアウェルセレモニーで演技する郷土芸能部の生徒たち（令和6年7月4日）

「同窓会報」発刊にあたって 永遠にある 意気込みをもって

富山県立八尾高等学校
同窓会長 宮前 宏司

同窓会報の発刊に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。一昨年の本校創立百周年の際には、多大なご厚志をお寄せ頂き、誠にありがとうございました。おかげ様で、思い出に残る数多くの記念事業を実施することができ、改めて多くの皆様が母校に対して熱い思いを持って頂いていることに、とても勇気づけられました。

昨年夏に開催された同窓会総会で、百周年の実行委員長をお務め下さった本多哲三前会長に代わって同窓会長を務めさせて頂くことになりましたが、同窓会館『高啼館』の解体や、県立高校再編の動きなど、歴史の転換期に直面し、百周年の際にも掲げさせて頂いた『八高永遠に』との、多くの皆様方の想いに誠実にお応えして行かなければならないと、その責任の重さを痛感している昨今です。

そして、『今、行動を起こさなければ』との強い使命感から、役員会で協議を重ね、今回の同窓会報発刊を企画させて頂きました。

私たちが多感な青春時代を過ごした上野ヶ丘で今を生きる後輩たちの純粋でひたむきな様子をお伝えするとともに、「この素晴らしい学び舎を永遠に存続させたい」という私たち同窓生と関係の皆様方の強い決意を、広く県民の皆さんにもアピール出来たらと考えております。今後も年に1～2回のペースで継続的に送る予定にしておりますので、楽しみにして頂ければと念じております。

結びに、皆様方の一層のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

はちこうとわ 八高永遠プロジェクト

「八高永遠プロジェクト」とは、百周年事業を契機に、少子化が進み学校再編が叫ばれる中、八尾の文化と人との繋がりを基盤としたこの八尾高校を再認識し、永遠にあり続ける決意で、在校生も卒業生も地域住民もみんなで作り上げようと名づけられた名称です。

スマートフォンやパソコンでお気軽に八尾高等学校の近況がご覧いただけます。

八尾高等学校



いつの時代も変わらない かけがえのない思い出 第73回体育大会を開催

令和6年6月6日（木）、スローガン「情熱～力の限り駆け抜ける！～」のもと、第73回体育大会が行われました。

綱引きや三人四脚リレーなどの団体種目や学年別種目など、各団迫力ある戦いを繰り広げました。3年の学年種目「タイヤ引き」では、長袖長ズボンで完全防備した3年生がタイヤを奪い合い、砂まみれになってタイヤとともに引きずられる姿も見られ、必死に食らいつく姿に大声援が起こっていました。また福祉コース生徒が準備した、福島保育所の園児を招いての障害物競走では、園児のかわいらしい様子に会場は温かい雰囲気になりました。郷土芸能部の唄と囃子、衣装を纏っての踊りを中心に、恒例の全校生徒によるおわら踊りが行われ、八尾高校の伝統が感じられました。応援合戦では、4分間の制限の中で、各団趣向を凝らした応援を披露し団結力を競い合いました。



1500m走と応援



綱引き



応援優勝の紅鱗団



学年別リレー

《成績結果》

総合優勝	紅鱗団	646点
総合次勝	青鸞団	593点
総合3位	黄龍団	592点
総合4位	白鳳団	556点
応援優勝	紅鱗団	
応援次勝	青鸞団	
デコレーション優勝	紅鱗団	
デコレーション次勝	白鳳団	



デコレーション賞の紅鱗団

郷土芸能部演技発表会 & 演劇部自主公演

6月15日（土）に越中八尾観光会館にて郷土芸能部の演技発表会と演劇部の自主公演が開催され、約160名の方が来場されました。

郷土芸能部の技能発表では第1部で1・2年生がおわら踊りを披露。今年初の試みとして、藤間史弥好さんに振り付けをしていただいた「松の緑（前弾き）」を3年生4名が袴姿で披露しました。第2部ではおわらだけではなく、八尾の曳山の曲などを披露。第3部は3年生が意見を出し合って演出を考えた2年半の部活動の経験が生かされた素敵な演技でした。

続いて演劇部の自主公演は、高校生5人を主人公にした青春劇「ミナカミ」（園田 英樹 作）を上演。ミステリーとコメディを融合した世界観を表現しようと演技に熱が入っていました。



演技する郷土芸能部員



熱演する演劇部員

吹奏楽部定期演奏会

5月4日（土）富山市婦中ふれあい館にて、第57回定期演奏会が行われました。今回の来場者は約600名となり、昨年に引き続き多くの方に足を運んでいただきました。吹奏楽部は40名の部員が、東日本学校吹奏楽大会への出場を目指して日々練習に励んでおります。第1部のクラシックステージ、第2部では「世代横断!! アイドルクイズSHOW」と題し、昭和・平成・令和のアイドルの名曲を演奏しました。第3部のポピュラーステージでは、OB・OG約20名が加わった迫力ある演奏が続き、アンコールは定番の「宝島」で演奏会を締めくくりました。



百周年基金を利用して

郷土芸能部の衣装を新調

百周年基金を利用して女子の踊り衣装10枚、男子の地方衣装4枚を新調しました。新しい衣装は昨年11月の富山県高等学校文化祭で初めて着用し、今年の演技発表会でも着用し演技しました。

今年8月に5年ぶりに出場する全国高等学校総合文化祭など、気合いを入れた「ここ一番」の出演の際は、「この新しい衣装を着用し、同窓会の皆様からの応援を励みに最高の演技をします」と意気込んでいました。



新調された衣装で演技する郷土芸能部員たち

栄光の記録

今年もたくさんの生徒が課外活動で成果をあげてくれています。中でも伝統のボート部は今年もインターハイの切符を多く手にしてくれました。また郷土芸能部も5年ぶりに全国総文祭の出場が決まっています。

部	大会名	種目	結果	氏名
ボート部	第69回中日本レガッタ 4/21	高校女子ダブルスカル	1位	(2年)宮口 迪子 (3年)長澤 雪乃
		高校男子ダブルスカル	2位	(2年)富田 晶生 (3年)山田 桔平
	令和6年度富山県高等学校総合体育大会 ローイング競技 5/25	男子シングルスカル	2位 (北信越大会出場権獲得)	(2年)宮先 峻太郎
			3位 (北信越大会出場権獲得)	(2年)田中 滉大
		男子ダブルスカル	1位 (北信越大会・インターハイ出場権獲得)	(2年)富田 晶生 (3年)山田 桔平
			3位 (北信越大会出場権獲得)	(2年)中澤 佑斗 (2年)北山 亮
		男子舵手付きクォドルプル	2位 (北信越大会出場権獲得)	(2年)久和 圭太 (2年)毛利 碧
			3位 (北信越大会出場権獲得)	(2年)加藤 漣 (2年)金森 大輔 (2年)中曽根 礼明 (2年)宮城 海斗 (2年)青山 瑠偉
		女子シングルスカル	1位 (北信越大会・インターハイ出場権獲得)	(2年)四谷 美菜
		女子ダブルスカル	1位 (北信越大会・インターハイ出場権獲得)	(2年)東 くるみ (2年)福井 陽菜
		女子舵手付きクォドルプル	1位 (北信越大会・インターハイ出場権獲得)	(1年)田畑 亜依 (3年)長澤 雪乃 (2年)宮口 迪子 (3年)米田 光里 (3年)中谷 遥菜
	第51回北信越高等学校ボート選手権大会 6/16	女子舵手付きクォドルプル	2位	(1年)田畑 亜依 (3年)長澤 雪乃 (2年)宮口 迪子 (3年)米田 光里 (3年)中谷 遥菜
		男子ダブルスカル	3位	(2年)富田 晶生 (3年)山田 桔平
郷土芸能部	第48回全国高等学校総合文化祭 8/3	郷土芸能部門	出場 (令和5年度富山県高等学校文化祭最優秀賞により)	
その他	令和6年度「夏のさわやか運動」 スローガンの部 6/4	「eyeを見て 愛を送ろう 挨拶運動」	最優秀賞 県のさわやか運動スローガンに採用)	(1年)川端 美結



インターハイ出場を決めた選手たち

特徴ある八尾学園構想に向けて 八尾学園さわやか運動

県のスローガン：「eyeを見て 愛を送ろう 挨拶運動」（13H川端 美結さん）

本校のスローガン：「あいさつで 笑顔のたすきを つなげよう」（13H後藤 夏希さん）

6月12日（水）と13日（木）に行われた「さわやか運動」では、本校生徒も八尾小学校、八尾中学校、福島保育所等へ出向き、児童や小学生、中学生とともに、元気よくあいさつ運動を行いました。「さわやか運動」は、地域社会の一員としての自覚向上とコミュニティの絆を深めることを目的とした県全体で行っている活動です。

八尾町では、八尾学園（八尾町の保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校）が連携して、この運動を積極的に推進しています。二日間で延べ約130名の生徒や17名の保護者の参加を得て、活気ある朝を迎えました。

今年の県のスローガンには本校1年生の川端さんの作品が選出されました。



解体が決まった高啼館



高啼館前での吹奏楽部の演奏と郷土芸能部の演技



高啼館の看板を外す、宮前同窓会長南部校長、坂巻前校長



「高啼館」惜しまれつつも解体へ

永く八尾高校のシンボルとして親しまれてきた「高啼館」が、近年の老朽化と耐震不足の恐れから、今年度をもって取り壊されることとなりました。高啼館は昭和51年（1976年）に創立50周年事業として八尾町野積の谷井家を移築し、県内でも珍しい合掌造りの同窓会館として建設されました。以来、多様な学校イベントや部活動の合宿所として利用されてきましたが、近年では施設の老朽化が目立ち利用されることも少なくなって来たことと、災害による近隣への被害も想定されることから、半世紀に及ぶ同窓会館としての役割を終えることとなりました。

令和6年7月4日、生徒と学校関係者が集まり、高啼館前庭で吹奏楽部の演奏と郷土芸能部の演技を行い、最後の別れを惜しましました。

第16回高啼会親睦ゴルフ大会を開催

令和6年6月9日、呉羽カントリークラブにおいて高啼会の親睦ゴルフ大会が行われました。好天のもと幅広い年代の皆さんが集まり楽しくプレーされ、懇親会では創立百周年で制作した校歌、応援歌を歌って親睦を深めることが出来ました。

次回は来年4月に八尾カントリークラブでの開催を予定しています。多くの同窓生の参加をお待ちしています。



表彰式

同窓生の方ならどなたでもご参加いただけます。

令和 6 年度

八尾高等学校 同窓会総会

日時：令和 6 年 8 月 3 日(土)14:00～

場所：八尾高等学校井泉館 1 階 研修室

議事予定

- (1) 令和 5 年度事業・会計決算報告
- (2) 令和 6 年度事業計画・会計予算案 他

ご出席の方は
ご登録をお願いします。



スマートフォンで QR コードを
読み取って登録できます。

たまには、母校を
訪れてみませんか？

令和 5 年度決算報告

1. 一般会計

収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 増 減	備 考
会 費	457,000	455,800	△ 1,200	年1,000円×455名 他、中途転学者分等
入 会 金	302,000	302,000	0	年2,000円×151名
寄 付 金	0	100,000	100,000	元同窓会役員のご意志による寄付金
繰 越 金	585,419	585,419	0	
雑 収 入	2,581	3,438	857	利息、教育振興会から電気料補助
合 計	1,347,000	1,446,657	99,657	

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 増 減	備 考
運 営 費	190,000	62,346	127,654	
事 務 費	60,000	23,166	36,834	総会及び役員会の案内状送付
会 議 費	10,000	2,200	7,800	会議室利用料
支部活動費	120,000	36,980	83,020	東京八尾町郷友会
慶 弔 費	30,000	5,000	25,000	御香典
高崎館維持管理費	144,800	38,231	106,569	
電 気 料	5,000	3,431	1,569	4月～令和 6 年 3 月
水 道 料	5,000	0	5,000	
火災保険料	34,800	34,800	0	JA保険 保険金額 3,000万円
修繕費	100,000	0	100,000	
卒業記念品費	88,000	85,110	2,890	証書ファイル購入
積 立 金	250,000	250,000	0	特別会計(会館修理積立金)へ積立
生徒活動助成費	200,000	200,000	0	マイクロバスの管理助成
広 報 費	57,000	55,550	1,450	新聞広告(総会開催案内)
予 備 費	387,200	0	387,200	
合 計	1,347,000	696,237	650,763	

収入額	支出額	繰越金
1,446,657	696,237	750,420

2. 特別会計 (会館修理積立金)

科 目	収 入 額	支 出 額	差 引 増 減	備 考
繰 越 金	3,619,630	0		
積 立 金	250,000	0		一般会計から積立
雑 収 入	31	0		利息
合 計	3,869,661	0	3,869,661	

3. 特別会計 (百周年基金)

科 目	収 入 額	支 出 額	差 引 増 減	備 考
繰 入 金	8,363,991	0		以下、百周年会計から繰入 地域交流活動基金\2,063,991.- 部活動への助成\3,500,000.- 同窓会館高崎館の管理費用\2,800,000.-
地域交流活動基金	0	0		
部 活 助 助 成	0	750,200		郷土芸能部用衣装
高崎館管理費用	0	0		
雑 収 入	29,069	0		利息、記念誌等売上
合 計	8,393,060	750,200	7,642,860	

令和 6 年度予算案

収入の部

(単位：円)

科 目	6 年度予算額	5 年度予算額	増 減 額	備 考
会 費	451,000	457,000	△ 6,000	一人年 1,000 円 × 451 名
入 会 金	284,000	302,000	△ 18,000	一人年 2,000 円 × 142 名
寄 付 金	0	0	0	
繰 越 金	750,420	585,419	165,001	
雑 収 入	3,580	2,581	999	利息、教育振興会から電気料補助
合 計	1,489,000	1,347,000	142,000	

支出の部

科 目	6 年度予算額	5 年度予算額	増 減 額	備 考
運 営 費	190,000	190,000	0	
事 務 費	60,000	60,000	0	総会及び役員会の案内状送付等
会 議 費	10,000	10,000	0	会議室利用料等
支部活動費	120,000	120,000	0	東京八尾町郷友会
慶 弔 費	30,000	30,000	0	
高崎館維持管理費	144,800	144,800	0	
電 気 料	5,000	5,000	0	
水 道 料	5,000	5,000	0	
火災保険料	34,800	34,800	0	J A 保険 保険金額 3,000 万円
修繕費	100,000	100,000	0	
卒業記念品費	88,000	88,000	0	証書ファイル購入(142名)
積 立 金	0	250,000	△ 250,000	今年度高崎館解体のため積立停止
生徒活動助成費	200,000	200,000	0	教育振興会へマイクロバス管理の助成
広 報 費	57,000	57,000	0	新聞広告(総会開催案内)
予 備 費	779,200	387,200	392,000	
合 計	1,489,000	1,347,000	142,000	



同窓会総会が行われる
井泉館

百周年記念誌・プロモーションDVD・校歌・応援歌収録CDの販売について

八尾高校の百年のあゆみと魅力を綴った記念誌、八尾と八尾高校の魅力を今村圭佑がプロデュースした DVD、校歌・応援歌を収録した CD をそれぞれ販売しています。ご購入を希望される方は下記までご連絡ください。



百周年記念誌
「高崎」
八尾高校百年のあゆみ

A4判、120頁、オールカラー

5,000 円



八尾高校プロモーションビデオ
百周年記念映像DVD
2,000 円



校歌・応援歌収録CD
1,000 円

《お問い合わせ》

富山県立八尾高等学校 総務部 同窓会係までお問合せ下さい。

発行 / 富山県立八尾高等学校同窓会

〒939-2376 富山市八尾町福島 213 富山県立八尾高等学校 総務部 同窓会係 TEL076-454-2205 FAX076-454-5999